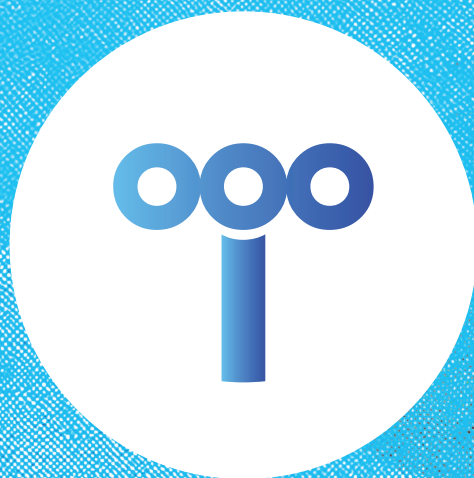


Innovation

イノベーションユース

season
4

探究心で未来を照らせ！
好奇心に火をつけろ！



10代の研究マインドを
応援する
育成型プロジェクト

Youth

●どんなプロジェクト？

研究に挑戦する10代を応援するプロジェクト。研究テーマや研究計画が決まっている方はもちろんのこと、現在取り組んでいる研究のヒントがほしい方や、「アイデアはあるけれど、この内容で研究になるのかが分からない」といった方も大歓迎です。プロの研究者や教育関係者、企業経営者など多彩なメンターが、みなさんの研究活動をサポートします。

●募集要項

2026年3月のファイナルステージ（最終発表）に向けて、研究活動に挑戦できる方を募集します。

●研究テーマ：自由 ●応募資格：10代の個人またはグループ

- ▶グループ応募の場合、人数は6名までとします。
- ▶学校教育法の定める学校に在籍していない方も応募できます。
- ▶大学生や高等専門学校生の場合は研究室配属前に限ります。
- ▶小学生の場合は保護者の方とご参加ください。
- ▶国籍不問です。但し、審査・発表は日本語で行われますのでご注意ください。

●募集開始：2025年8月1日（金）～

●問い合わせ先：innovation_youth@jaas.science（担当：大賀、林）

●ファーストステージ（書類選考）

2025.8.1.fri - 9.30.tue

●セカンドステージ（中間発表）

2025.11.29.sat - 11.30.sun

●ファイナルステージ（最終発表）

2026.3.14.sat - 15.sun

SCHEDULE

イノベーションユース season4 公式サイト

https://jaas.science/lp_ity2025/

※オンライン説明会随時開催中



公式サイト



応募フォーム

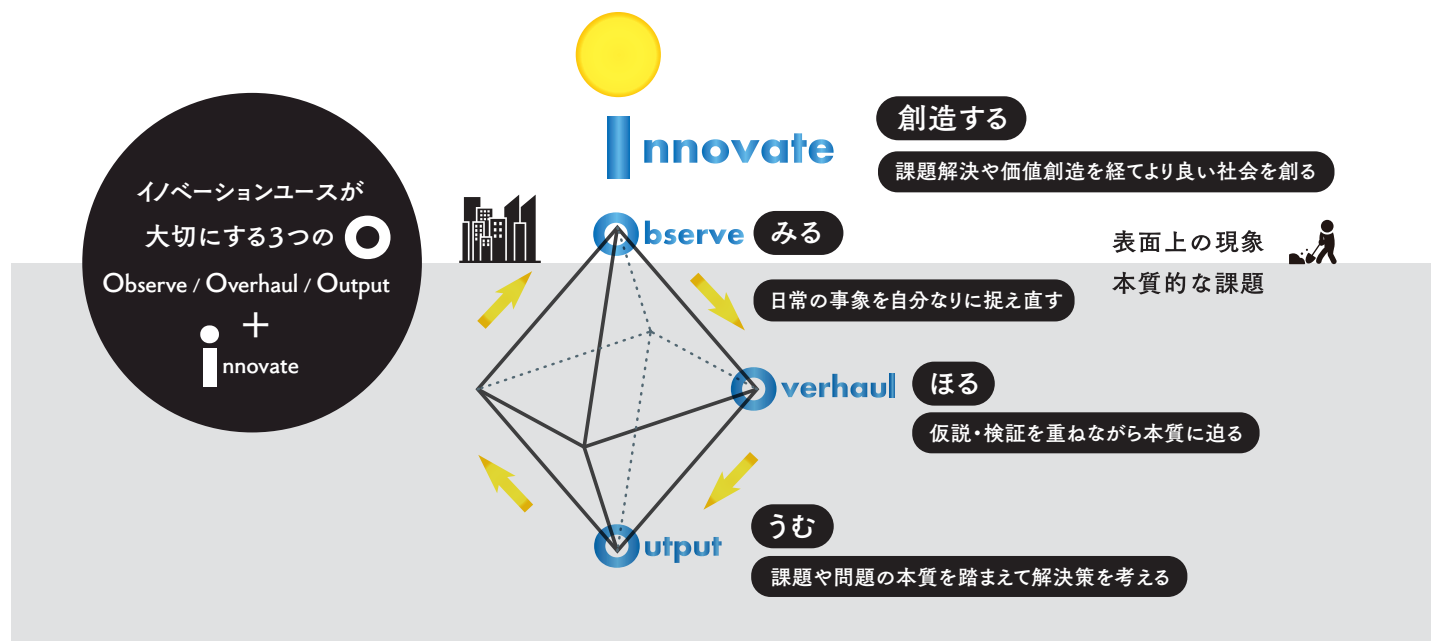
主催：イノベーションユース組織委員会・日本科学振興協会
共催：九州大学アジアオセアニア研究教育機構社会クラスター
協力：文部科学省 トビタテ！留学 Japan、政治社会学会



「探究心で未来を照らす、好奇心に火をつける」

いま社会では“問いを立てる力”が必要だと言われています。より良い問いを立てるためには、日常の事象を自分なりに捉え直す「みる(Observe)」、本質に迫るために仮説・検証する「ほる(Overhaul)」、本質を踏まえて課題解決のアイデアを考える「うむ(Output)」という3つのプロセスが必要であり、これらを繰り返した先に未来を変える「イノベーション」が起こると、私たちは考えます。いろいろなことに興味を持ち、もっと深く知りたい、探してみたいという情熱は最強の原動力。イノベーションユースではプロの研究者や教育関係者、実業家など多彩なキャリアのメンターが、10代の研究活動を支援します。みなさんのご参加をお待ちしています。

イノベーションユース組織委員会



Schedule スケジュール

▶2025年6月～

オンライン説明会 随時開催中
詳細は公式サイトをご確認ください



公式サイト

https://jaas.science/lp_iy2025/

first stage ファーストステージ

一書類選考一

2025年

▶8/1(金)～9/30(火)
(募集期間)

ファーストステージ通過者はメンターとの面談を受けることができます。研究テーマの明確化や適切な調査方法など、さまざまなアドバイスを受けながら研究を進めていきます。

Second stage セカンドステージ

一中間発表一

2025年

▶11/29(土), 11/30(日)
(オンライン開催予定)

研究成果の中間発表。メンターやアンバサダーによるフィードバックはもちろんのこと、他の参加者からもアドバイスを受けられます。ここがファイナルへの重要なポイント。

final stage ファイナルステージ

一最終発表一

2026年

▶3/14(土), 15(日)
(オンライン開催予定)

最終成果を発表する場です。それぞれの研究内容が、ファーストやセカンドからどのくらい進化したのかを確認します。特に優れた参加者・参加チームには賞状や記念品を贈る予定です。

※スケジュール詳細は決まり次第、ホームページなどでお知らせします。

※イノベーションユースは成果を競うコンテストではありません。プロジェクトを通して研究内容が進化し、参加者の研究マインドが育まれることを重視します。

イノベーションユース組織委員会とは

「日本の科学を、もっと元気に」をキャッチフレーズに設立された特定非営利活動法人日本科学振興協会(JAAS)のなかでも教育関連事業に関心が高い有志によるグループです。2022年度からイノベーションユースを開催しています。

【イノベーションユース組織委員会】大賀哲(九州大学/組織委員長)、市川洋(海洋科学コミュニケーター)、河上薫(音楽家)、岸村顕広(九州大学)、黒ラブ教授(国立科学博物館認定サイエンスコミュニケーター/吉本興業)、下平剛司(日本科学振興協会)、林愛子(経営者)、日野真子(コンサルタント)、森真由美(イラストレーター)、吉井美奈子(大学教員)ほか



× @IY_JAAS



© @innovationyouth22

Message - イノベーションユース ロゴに込めた想い -

イノベーションユースのロゴは、3つの「O (Observe/Overhaul/Output)」と「i (innovate)」が形づくるトーチをイメージしています。10代の知的好奇心や探求心は社会を明るく照らす青い情熱の炎。プロの研究者や実業家はメンターとなって、トーチを携えて研究する10代に伴走します。

